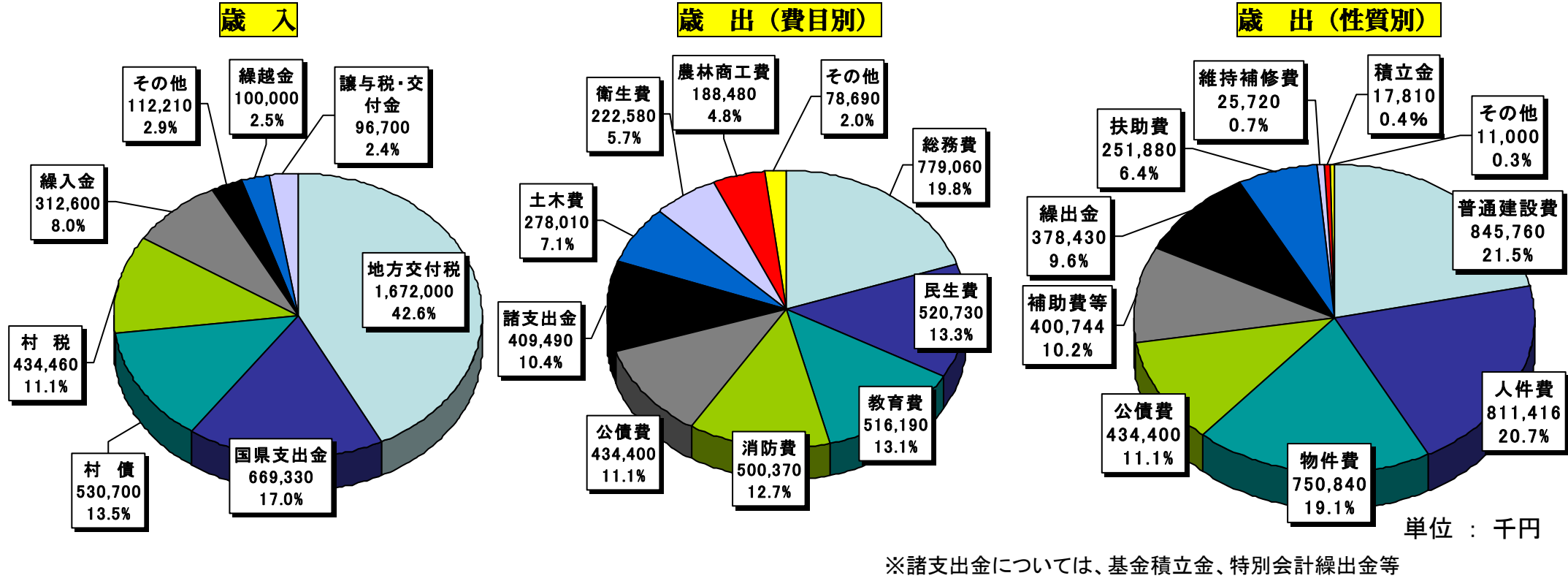


平成26年度当初予算の概要

予算規模は、一般会計予算では、39億2,800万円の前年度と比べると6億2,500万円、18.9%の増となります。また、一般会計と7特別会計及び水道事業会計の合計9会計を合算すると、62億5,826万円となり前年度と比べると3億7,174万円、6.3%の増となりますが、平成25年度予算では、緊急経済対策として、その前年度補正予算に前倒しした事業費が3億3,183万円あり、9会計の平成26年度予算と、平成25年度・24年度補正予算との15ヶ月予算との比較では、3,991万円、0.6%の増と、ほぼ同規模となっています。平成26年度予算の主な増加要因は、普通建設事業費（防災行政無線デジタル化事業(3.5億円)、地域の元気交付金事業(2.0億円)）の増加や地方債の繰上償還(0.8億円)などがあげられます。



第4次整備計画事業の推進 ※ は新規事業

区 分	内 容	
整備計画等推進事業 【企画政策課】	・国・県に対して整備計画の推進と歴史的風土創造的活用交付金による財政支援の継続拡充を求める。 また、明日香まると博物館づくりを目指した事業内容の検討、並びに第3次行政改革プランを策定	3,690千円
消防防災施設整備事業 【総務課】	・防災行政無線設備の老朽化に伴う無線設備の更新を実施及び消防ポンプ車を配備する。 防災行政無線デジタル化事業【H25~26】	350,000千円
道路整備 【地域づくり課】	・電線類の地中化工事（にぎわいの街活性化対策）を継続して実施【H22~26】	53,600千円
ライフライン機能強化等事業 【地域づくり課ライフライン担当】	・道路改良工事（村道地ノ窪線）を継続して実施【H17~26】	46,250千円
牽牛子塚古墳等整備事業 【文化財課】	・老朽化している水道配水池の更新【H23~27】	93,430千円
	・牽牛子塚古墳と越塚御門古墳の保存・活用の検討及び公有化を図る	43,830千円

村民の安全安心な暮らしの推進 防災、医療・福祉・子育て、教育

区 分	内 容	
災害対策事業 【総務課】	・平成25年度の「奈良県地域防災計画」の見直しに伴い、明日香村地域防災計画を策定する。 また、災害応急対策を円滑に行うため、防災訓練及び奈良県林野火災消火訓練を実施するとともに災害用備蓄物資等を整備する。	17,930千円
防災組織育成事業 【総務課】	・地域の防災力の充実強化を図るため、自主防災組織の結成や防災資機材の整備を支援	2,000千円
医療費助成事業 【住民課】	・健康の保持及び福祉の増進を図るため、医療費の自己負担分（中学校卒業までの医療費等）の一部を助成	29,760千円
臨時福祉給付事業 子育て臨時特例給付事業 【住民課】	・消費税の引き上げに際し、低所得者に与える負担増に対する適切な配慮を行うため臨時的な措置として給付を行う。また、子育て世帯に対し給付を行う。	26,000千円
国保財政の安定化 【住民課】	・医療給付費の継続的な増加に伴い、国保被保険者に応分の負担を求めるなどにより、国保財政の安定を図る。	22,650千円
地域医療連携事業 【健康づくり課】	・県立奈良医大と連携した、村独自の健診事業「あすか健康プロジェクト健診(AKP48)」を実施し、村民の健康意識の高揚を図り、寝たきり予防、重症化予防に繋げる。【H24~】	7,800千円
健康福祉センター機能充実 【健康づくり課】	・災害時の避難所としての機能の充実を図るため、非常用発電機を整備する。	17,000千円
幼・小中学校経営事業 【教育課】	・一貫性のある教育課程による子どもの学力と体力の向上等を図るため、教科担任講師・少人数学級講師等を加配置する。	22,470千円
放課後児童健全育成事業 【教育課】	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校1~4年の就学児童に対し、適切な遊びや生活の場を与え、放課後児童の健全育成を図る。【H25~】	8,690千円
通学合宿事業 【教育課】	・子どもたちが自立した生活を身につけるとともに、子どもたちを地域が育てるという意識を高め、互いの教育力の向上を図る。【H23~】	560千円

若者らが住みやすく活動しやすい地域の活性化の推進

定住(住まい・働く場所・新規就農)

区分	内容	容
定住促進事業 【企画政策課】	・人口減少傾向の抑制と少子高齢化に対処するため人口誘導、定住の促進を図る。 空き家・土地バンク制度の推進、 市街化区域の開発促進に向けた定住モデル事業の推進【H24～】	6,270千円
担い手育成支援事業 【地域づくり課】	・農業従事者の高齢化、担い手の減少が進行する中、青年層の新規就農者への支援、集落単位の営農活動を支援することにより組織を強化し、地域農業体制の促進を図る。 青年就農給付金を活用した新規就農者支援【H24～】 集落営農組織の育成 薬草等新たな作物を活用した特産品開発	17,240千円

歴史・文化・景観からの「明日香まると博物館」づくり

環境・文化(五感に響く)、文化財・観光(見所・体験・食事・土産・交通)

区分	内容	容
世界遺産登録推進事業 【企画政策課】	・「飛鳥・藤原」の世界遺産登録に向けて、世界遺産登録推進協議会を中心として、登録のための条件整備と内外への情報発信、機運醸成のための普及啓発を図る。	3,620千円
姉妹都市交流事業 【企画政策課】	・姉妹都市との、人材、教育、歴史・文化・芸術などの交流により友好親善・相互理解を深め、両都市の発展を目指す。	940千円
体験交流型観光推進事業 【企画政策課】	・地域の特性を活かした新たな着地型観光事業(国内外の教育旅行)を展開することで、村民の収益向上と来訪者との体験交流を通して、観光振興を図る。【H23～】	15,040千円
もてなしの観光交通基盤整備事業 【企画政策課・総務課】	・公共交通システムの効率的な運行に向けた実証実験の計画策定を行い、観光客・住民に快適で便利な交通環境基盤を提供する。【H25～】	4,820千円
アーティストインレジデンス事業 【企画政策課】	・アートを通じて、明日香の新たな魅力の創出と情報発信を行う。また、制作期間を通じ地域との交流を深め地域の活性化を図る。【H24～】	3,220千円
景観計画等推進事業 【企画政策課】	・村の景観計画に基づく大字景観計画の策定と市街化区域における良好な景観誘導を図るための市街地景観形成指針の策定を図る。	3,510千円
飛鳥の魅力発信事業 【企画政策課】	・東京国立博物館で開催される特別展キトラ古墳壁画に併せ、飛鳥のPR展示・講演会の開催・地域芸能の紹介等を行い、観光客の誘客と飛鳥の魅力ある情報発信を図る。 飛鳥ーキトラ2016ー 平成26年4月22日～5月18日	28,070千円
美しい村づくり事業 【住民課】	・明日香村にふさわしい景観創出のため、田園風景の修景のための助成を行うとともに、村内企業、ボランティア等が行う村内河川などの清掃活動を支援する。	3,210千円
芸術文化事業 【教育課】	・公民館利用者団体等の活動発表、地域の文化の紹介及び優れた芸術文化の展示・演奏等を通じ、地域の文化振興と村民相互の親睦と交流を促進し、文化を通じた世代間交流を図る。	3,850千円
歴史文化基本構想策定事業 【文化財課】	・地域に存在する文化財を、その周辺環境も含め総合的に保存・活用するための構想を策定	3,000千円

村民等との協働

・地域住民、各種団体、企業、NPO、学校等との連携・協働

区分	内容	容
村民協働事業 【企画政策課】	・村民との直接対話の中で、新しい発想や魅力を創造する村づくりの推進を図るため、車座集会「明日香座」の開催【H24～】 ・景観づくり協議会による景観形成活動による景観配慮意識向上への支援 ・大字単位の景観、環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援を図る。	490千円 550千円 40,440千円
社会連携事業 【企画政策課】	・大学との地域連携 関西大学等 ボランティア活動、首都圏講演会の開催、水落遺跡再現CG映像DVD作成等 東京大学 飛鳥京跡等の遺跡再現CG映像のタブレット端末を使用した観光ガイドの実用化に向けた実証実験 京都大学経営管理大学院 観光を軸とした住民生活と調和した持続可能な地域活性化・地域経営を目指す事業の取組 奈良県立大学 着地型観光の推進(歴史ガイドツアー、体験プログラム「あすか歴史探検隊」の確立)	8,880千円
地域で育む里山づくり事業 【地域づくり課】	・NPOやボランティアの協力のもと集落周辺の荒廃里山を整備、利活用し景観・機能回復を図る。	210千円